

# 全国からの支援 — JGA 復旧隊(先遣隊・閉栓隊・修繕隊・開栓隊)



▲3月13日の先遣隊をはじめ閉栓隊、修繕隊、開栓隊と全国49のガス事業者の支援により編成されたJGA復旧隊。その総数は延べ約72,000人。ピーク時には約4,000人が復旧活動に従事した。



▲3月18日、バスを連ねて駆けつけた閉栓隊を拍手で迎える。懸命の努力により25日に閉栓作業を完了した。



▲小雪の降る中、駐車場から庁舎へと移動する閉栓隊。



▲復旧隊とともに作業対象地域への移動に欠かせない車両も揃う。全県的なガソリン不足に直面し、調達に苦慮することもあったが、財務班による新規取引先(GS)の確保などでクリア。復旧活動は滞ることなく、遂行されていた。



▲「対象ブロックは全155」、「1ブロック当たりの需要家数は約2,000～3,000」…。閉栓隊へのオリエンテーションは到着後すぐに開催された。同隊の活躍により、閉栓作業の進行は加速度を増し、1日最大約31,000戸を達成した。



▲3月24日の修繕隊受入式。この日、一般家庭向けの内管修繕作業が開始され、復旧活動は閉栓から開栓へと移行する。



▲3月23日から開始された開栓作業は、3月26日の開栓隊合流を経て一気にスピードアップする。津波による被害が甚大な東部沿岸地区などを除いた約311,000戸の開栓は、4月7日の余震での一部供給停止があったものの4月16日に完了した。